

令和元年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R1	R2	R3		
北海道	黒松内町	ブナの里山村活性化推進協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である竹ノ内 久から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

株式会社コムズワーク代表取締役/農業生産法人コムズファーム代表取締役 竹ノ内 久

【意見聴取の概要】

事業目標の3つの成果指標について、1年目より全て達成したことは評価に値する。

また、地元の農業者、商業者、飲食事業者、宿泊事業者、観光事業者といった若手メンバーを構成員とするワーキング会議を設けることによって、積極的かつ円滑な連携・協力体制が整備されたことで、商品開発、ブランド構築に向けた活発な協議、検討、実行の体制が十分に機能していたことから優良であると考えられる。